

福岡・嘉麻と災害時協定

リミックス ポイントなど 蓄電所の電力開放

【北九州】リミックス 県嘉麻市と災害時の系

かけた。
両社は系統用蓄電所

スポイントは6日、日 統用蓄電池による電力
本蓄電池（東京都千代 供給に関する協定を結
田区）とともに、福岡 んだ（写真）。両社が

同市内で運用する

「NC口春蓄電

所」の電力を非常

時に開放すること

などを柱とする。

併せて容量2キロワッ

時のポーターブルバ

ッテリー10台を寄

贈した。佐伯憲子

市長は「避難時の

安定的な生活につ

ながる」と期待を



を全国で共同開発して
いる。嘉麻市内の施設
は出力約1900キロ
ワット、容量約8100キ
ロワットで、5月下旬に運
用を始めた。

同様の協定を共同で

結ぶのは熊本県玉名市
に続き2自治体目で、
九州での共同開発案件
としても同じく2カ所

での活用につながる。
リミックスポイント
の高橋由彦社長は「万
一の時に電気は生きる
ために必要になる。少
と力を込めた。」

らバッテリーなどに直
接充電し、避難所など

と力を込めた。